

入院診療計画書：扁桃周囲膿瘍で入院される方へ

主治医： ⑩

患者氏名： 様

担当看護師：

経過日数		入院日		2日目～		退院日	
分類		#VALUE!		#VALUE! ～		目安は7～10日前後です	
患者説明資料	処方	現在飲んでいる薬を確認します 		痛みが強い時や熱が高い時はお薬を使用できます 我慢せずに看護師にお知らせください 			
	注射	食事や水が摂取できない間は点滴で栄養や水分を補給します 熱や喉の腫れが改善するまで抗生剤の点滴が続きます 					
	処置	膿瘍部を切開し、ガーゼを挿入します		毎朝8:30頃放送で診察の開始をお知らせします ナースステーション横の診察室にお越しください 出血や膿が治まった頃に喉のガーゼを抜きます 			
	検査	採血で炎症反応を調べます(採血は前日にお知らせします)					
	食事	食物アレルギーのある方はお知らせください  特別な栄養管理の必要性 (有 ・ 無)		お粥から食事が始まります どのくらい水が飲めているか お聞きします 		徐々に硬いご飯になります 食事の内容調整を希望される場合は診察時に医師にご相談ください 	
	清潔			看護師が体を拭きます 		医師からシャワー浴の許可があれば、お知らせします 	
	体動	病院内は自由に行動して構いませんが、熱や痛みがある間はできるだけ安静にしてください 					
教育・指導	喉から出血するため唾液は飲み込まず、ティッシュで拭き取り青袋に溜めてください 喉のガーゼが口の中に出てきた場合は、看護師にお知らせください 喉のガーゼが完全に出てしまった場合は飲み込まず、ティッシュに出して看護師に渡してください 入院時よりも出血や喉の痛みが増えた場合は看護師にお知らせください						
						【 退院の目安 】 食事や水分が十分に摂取できる 喉の腫れが治まる 痛みや熱が治まる 採血で炎症反応が下がる 無理に退院すると再度悪化することがあります しっかり治るまで治療を受けましょう 退院前に看護師から退院後の生活の 注意点について説明があります 退院は午前中にお願います  	

※上記内容について説明を受けました 年 月 日:患者様氏名(代理者氏名・続柄)